におけるムハンマドの予示（4/4）：新　におけるムハンマドの予示

5.0

明:

ムハンマドが　言者ではないとするバイブルからの　。第四部：ヨハネの福音 14：16の中で言及されている”パラクレ トス”、または“助け主”の予示がどのようにムハンマドに当てはまるかについての更なる　。

目: 事イスラ ムの真 性を示す数々の　と奇 ブルやその他の 典の中のムハンマド

目: 事比 宗教バイブル

目: 事イスラ ムの真 性を示す数々の　とムハンマドの 言者性に する

目: 事 言者ムハンマド彼の 言者性の

より: IslamReligion.com

日05 Dec 2009

集日 05 Dec 2009

５．イエスによるもう一人の”パラクレ トス”の役割に する 明

???16?13“?????????????????”

神はクルア ンの中で、ムハンマドに してこのように述べています：

“???”??????? 3?45?

???16?14“?????????????????”

ムハンマドに 示されたクルア ンは、イエスの 光を称えています：

“???3?45?

またムハンマド自身もイエスの 光を称えています:

***“??‘??

???14?16“??????????????????????”

この は、彼の教えが永久に残るという意味を示しています。ムハンマドは人 に遣わされた最 の 言者です[1]
彼の教えは今なお完全に 持されており、彼が 践していた神の崇 方法を完全な形で模 しようと努力する、彼を敬 する追 者の心の中で生きているのです。イエスやムハンマドを含むあらゆる人 は、地上で永久に生きることが出来ません。”*???????”*
もその例外ではないのです。 代キリスト教徒が行なっている 信仰は、イエスの 代から四世 半も の、西 451年のカルケドン公会 までは存在しなかったのです。

???14?17“???????????”

これは、真理の 言者という意味となります（第一ヨハネ4：1 3参照）。

???14?17“????????????????????????????????…”

在、多くの人々はムハンマドを知りません。神が遣わした慈悲の 言者ムハンマドの真の姿を 知しているのは、ごく少数の人々のみです。

???14?26“??????”????????”?”

ムハンマドは 判の日、人 全体に する り成し人となります：

人々は 判の日に、そこでの と苦しみを和らげてくれるよう、自分を神に り成してくれる者を探します。人々はアダム、ノア、アブラハム、モ ゼ、イエスに り成しを依 しますが、彼らはその役割を うことが出来ません。

そして人々は 言者ムハンマドの へ行き、彼はこう言うのです：“私こそがその役割を果たすことの出来る者だ。”そして彼は 判の日に人々が召集される 大な平地で り成し、こうして 判が 始されるのです。これは神がクルア ンにおいて彼に 束した、‘光 ある地位’なのです。

“??”??????? 17?79?[2]

また 言者ムハンマドはこのように言っています:

“????????????????????????????????”????????????

“????????????????????”????????????

尚一部のムスリム学者は、イエスが　にアラム で言った言 は、ギリシャ で‘称 される者’を意味する‘*???????*’ではなかったのかと示唆してもいます。そして‘ムハンマド’とは、アラビア で‘称 される者’という意味なのです。言い えると、“ムハンマド”とはギリシャ で‘ペリクリ トス’なのです。そしてこの 解を支持する二つの い根 が存在します。第一に、同士に隙 をあけない古代の　によって、写本士がそれを 落とした可能性が十分にあるのです。バイブルにおいて似通った　が入れ替えられてしまったケ スは、 数　されています。そしてもしも双方の言 が元来のテキストに含まれていたとすれば、本来の文章は“そして彼はもう一人の助け主（*”???????”*)、称 される者(*??????*)をあなた方にお与えになります。”となったでしょう。そして第二に、キリスト教学者が使用していた　のギリシャ 、または古代シリア の　が‘称 される者’という意味であることを示す、少なくとも四人の なる 代におけるムスリムの 威による信 性の高い 言があります。[3]

最 に、”パラクレ トス”が　にムハンマド（彼に神の称 あれ）を指しているのだと 言する人物を げていきましょう:

第一の 人

キリスト教司祭であり、学者でもあったアンセリム トゥルメダ（1352/55 1425）はこの予言に して 言しています。イスラ ムに改宗した 、彼は *Hafat al-arib fi al-radd ‘ala Ahl al-Salib*（十字架の徒への回答における困惑する人々への り物という本を著しました。

第二の 人

また元　者のデ ビッド ベンジャミン ケルダニ神学士、アブドル＝アハド ダ ウ ドは、ロ マカトリック教会ユニエイト カルデア派の祭司でした[4]
。イスラ ムに改宗 、彼は‘バイブルの中のムハンマド’という本を著し、次のように述べています：

“ ‘ “パラクレ トス” ’ が 言者ムハンマド（アハマド）を意 していることには、全く疑いの余地がないのです。”

第三の 人

尚ムハンマド アサドの人生の概要については既に触れました（第三部）。次の について、彼は述べています：

“…私の に来る使徒の吉 を与える。その名前は、アハマドである。” （ クルア ン 61：6）

イエスがムハンマドの出 を予言したことに して、アサドは”パラクレ トス”に してこう述べます：

“…ギリシャ であり、その意味が　された”パラクレ トス” （たびたび称 される者）の正 なアラム　がマウハマナであることは、　であると言って良いでしょう。（アラム は、イエスの 代、そしてその数世　までパレスチナで使われていた言 であり、 在失われているゴスペル（福音）の原典を 成していた言 だったのは　いないということを念 に置かなければなりません。）ペリクリ トス、そして”パラクレ トス”の 音的な 似性は、翻 者、正しくは写本 写者がその二つの表 を混同してしまう可能性を容易に推 出来ます。アラム のマウハマナ、そしてギリシャ の”パラクレ トス”は、どちらも最 の 言者の二つの名前であるムハンマドとアハマドと同 であり、またそれらの名前はヘブライ の　ハミダ（ ‘彼は称 した’ ）と名 のハムド（ ‘称 ’ ）から派生しているのです。”

Footnotes:

[1] クルア ン33：40

[2] サヒ フ ブハ リ も同 に参照の事。

[3] ‘Sirat Rasul Allah’イブン イスハ ク（西 ７０４ ７６７）著、１０３ 。‘Bayn al-Islam wal-Mashiyya: Kitab ‘A Ubaida al-Khazraji’アブ ウバイダ アル＝ハズラジ（１１４６ １１８７）著、２２０ ２２１ 。‘Hidaya tul-Hayara’、イブン カイイム著、１１９ 。‘al-Riyadh al-Aniqa’アッ＝スユ ティ 著、１２９

[4] 彼の生い立ちは、次のリンクから む事が出来ます：h(ttp://www.muhammad.net/biblelp/bio_keldani.html.)

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/198

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。